

第1回「町の将来人口について」

5月8日(木)、有識者らでつくる政策発信組織「日本創成会議」の人口減少問題検討分科会(座長:増田寛也東京大学大学院客員教授(元総務大臣))により、子どもを産む世代である若年女性(20~39歳)の2040年の人口推計の発表がありました。

発表によると、全国市区町村の49.8%にあたる896自治体、宮城県内においても39市区町村中、23市町村が人口減少で将来消滅する可能性があると言われました。

そのような中で増加する予測が出されたのは全国でわずか15市区町村。富谷町は県内で唯一人口が増加する予測が出され、全国で第5位の増加率となりました(総人口の増加率では第3位)。

また、2040年の総人口を県内で比較すると富谷町は、仙台市、石巻市、大崎市、名取市に次いで5番目の人口規模と見込まれます。

単独市制移行の要件の一つに、国勢調査において「人口が5万人以上であること」さらに「将来性があること」とされており、富谷町にとりまして今回の推計データは、市制移行に向けて大きな弾みとなります。

■総人口増加率順位

	市区町村	都道府県	2010年 (人)	2040年 (人)	増加率 (%)
1	粕屋町	福岡県	41,997	57,173	+36.1
2	横浜市 都筑区	神奈川県	201,271	270,271	+34.3
3	富谷町	宮城県	47,042	61,273	+30.3
4	川北町	石川県	6,147	7,906	+28.6
5	豊見城市	沖縄県	57,261	72,347	+26.3
6	長久手市	愛知県	52,022	64,434	+23.9
7	滑川町	埼玉県	17,323	21,455	+23.8

※日本創成会議による

■若年女性(20~39歳)人口変化率順位

	市区町村	都道府県	2010年 (人)	2040年 (人)	変化率 (%)
1	川北町	石川県	864	1,001	+15.8
2	大潟村	秋田県	311	358	+15.2
3	横浜市 都筑区	神奈川県	27,357	31,020	+13.4
4	粕屋町	福岡県	6,977	7,766	+11.3
5	富谷町	宮城県	6,441	6,978	+8.3
6	舟橋村	富山県	378	406	+7.5
7	<small>ひえつせん</small> 白吉津村	鳥取県	422	450	+6.8

※日本創成会議による